

# [ 日本都市学会 第55回大会 ]

## プログラム

### 都市と観光

#### 日本におけるアーバンツーリズムの可能性

[ 日時 ] 2008年10月24日(金)・25日(土)・26日(日)

[ 会場 ] 神戸国際会館(三宮駅前、神戸市中央区御幸通8-1-6、<http://www.kih.co.jp/>)

主催：日本都市学会・近畿都市学会

後援：神戸市



【一般の方(非会員)の来聴も歓迎します】

<問い合わせ先> 日本都市学会第55回大会事務局・近畿都市学会事務局  
〒631-8502 奈良市山陵町1500 奈良大学文学部地理学教室内  
日本都市学会第55回大会担当 酒井高正  
(TEL&FAX) 0742-41-9539  
(eメール) [kinkitoshi@mbn.nifty.com](mailto:kinkitoshi@mbn.nifty.com)  
(日本都市学会ホームページ) <http://toshigaku.org>

2008年10月24日(金)

《エクスカーシオン「神戸のウォーターフロントと医療産業都市構想」》

(定員申し込み先着 40 名、参加費 500 円、参加者は必ず事前登録が必要です。ハガキで [ 参加 ] ご記入の方は登録済みです。問い合わせは大会事務局まで。)

13:00 [ 集合 ] 神戸港中突堤 神戸メリケンパークオリエンタルホテル (〒650-0042 神戸市中央区波止場町 5-6、<http://www.kobe-orientalhotel.co.jp/>) 西側乗船場所

13:10~14:50 神戸市みなと総局港務艇「おおわだ」に乗船し、海上より神戸のウォーターフロントを視察

15:10~16:40 臨床研究情報センターにて、医療産業都市構想の全体説明の後、医療産業都市施設を見学

16:40 解散

18:00~20:00 《日本都市学会理事会》

[ 会場 ] 兵庫県民会館 (兵庫県神戸市中央区下山手通 4-16-3、<http://hyogo-arts.or.jp/arts/kai.htm>)

2008年10月25日(土)

9:00~ 《受付開始》 参加費 3,000 円 (資料・要旨集代込み)

今回は、都心における開催となりますので、昼食の用意は特にしておりません。各自、会場周辺でお願いいたしますようお願い申し上げます。

【 発表者へのお願い 】(重要)

発表時間と方法： 発表時間は、質疑応答や交代時間を含め「25分」です。1 鈴 10 分、2 鈴 15 分、3 鈴 20 分。進行は司会者の指示に従ってください。

発表時の使用機器について： 各会場にはプロジェクタとノートパソコン (WindowsXP) を用意しています。パワーポイントの操作はご自身でお願いします (補助が必要な場合は座長とご相談ください)。

発表の準備と打ち合わせ： 発表用の PowerPoint ファイルは、セッション開始 25 分前までに、各会場のパソコンにコピーしておくよう、お願いいたします。ファイルは必ず PowerPoint2003 以前の形式で保存し、USBメモリにてご持参ください。USBメモリで感染するウイルスにご注意ください。

9:30~12:00 《研究発表》

『まちづくり・中心市街地活性化』前半 第1会場(4号会議室) 座長:大場茂明			
9:30	25-1-1	久保 秀幸	歴史的都市のまちづくりの効果について 大阪府富田林市を事例として
9:55	25-1-2	関谷 忠	地方都市における歴史的資源の活用と商店街の活性化 大分県臼杵市の事例から
10:20	25-1-3	吉川 浩	奈良町の発展と地域イメージの形成プロセス 情報誌のワード分析等の観点から
『まちづくり・中心市街地活性化』後半 第1会場(4号会議室) 座長:高山正樹			
10:45	25-1-4	荒木 徹	中心市街地活性化に関する一考察 尼崎市における再開発ビルオープン後の問題からみた都市 再生方策
11:10	25-1-5	松本 行真	まちなか活性化に向けた一考察 若者を対象としたいわき市内イメージ調査から
11:35	25-1-6	大谷 尚之	宇都宮市における餃子によるまちおこしの展開と課題

『産業・経済』前半 第2会場(7号会議室) 座長:佐々木公明			
9:30	25 - 2 - 1	吉村 英俊	イノベーションを担う人材を吸引する都市の特性・機能に関する研究
9:55	25 - 2 - 2	三井 栄	岐阜県における東海北陸自動車道全通による経済効果 企業の意識構造分析
10:20	25 - 2 - 3	菅 磨志保 山口 一史	災害復興期におけるコミュニティビジネスの展開 阪神・淡路大震災から中越地震へ
『産業・経済』後半 第2会場(7号会議室) 座長:久隆浩			
10:45	25 - 2 - 4	小沢 康英	都市圏製造業集積の再生とイノベーション 大阪湾ベイエリア・尼崎地区を事例として
11:10	25 - 2 - 5	猪股 歳之	地域別就業構造の変動分析 大卒者の就業状況に着目して
11:35	25 - 2 - 6	林 上	美術館を拠点とする観光サービス化による陶磁器産地の活性化

『計画行政・市民』前半 第3会場(8号会議室) 座長:杉野尚夫			
9:30	25 - 3 - 1	南 博	地域活性化の観点から見た自治体事務の外部委託化・協働化提案制度
9:55	25 - 3 - 2	有里 典光 黄 國光	『地域福祉計画』の策定過程における市民参加の「質」に関する事例研究 武蔵野市と町田市をケーススタディとして
10:20	25 - 3 - 3	川田 力	ウィーン市の都市計画
『計画行政・市民』後半 第3会場(8号会議室) 座長:藤田弘夫			
10:45	25 - 3 - 4	黒岩 亮子	都市高齢者の「孤立」と制度対応 東京都世田谷区の高齢者実態調査から
11:10	25 - 3 - 5	金子 勇	自治体の地球温暖化対策にみる限界
11:35	25 - 3 - 6	小原 丈明	琵琶湖岸における不法占用の実態と行政の対応

12:00～13:00 **《昼食》**

13:00～13:10 **《開会挨拶》**

佐々木公明（日本都市学会会長）  
實 清隆（近畿都市学会会長）

13:10～13:20 **《日本都市学会賞（奥井賞）授賞式》**

13:20～13:50 **《市長講演「神戸市の観光政策について」》**

矢田立郎 神戸市長

14:00～16:30 **《シンポジウム「都市と観光 - 日本におけるアーバンツーリズムの可能性 - 」》**

趣旨説明：實 清隆（近畿都市学会会長）

コーディネータ：淡野明彦（奈良教育大学副学長）

パネリスト：溝尾良隆氏（城西国際大学教授）

高橋一夫氏（流通科学大学教授）

篠 祐次氏（東京都産業労働局観光部副参事）

木原 勇氏（神戸市国際文化観光局文化観光部観光交流課長）

渡邊公章氏（ひょうごツーリズム協会事務局次長）

16:30~17:00 **《日本都市学会総会》**

18:30~20:30 **《懇親会》** 参加費 7000 円、学生 4000 円。

[ 会場 ] Stella Court ( 神戸市中央区浜辺通 5-1-14、神戸商工貿易センタービル 24 F、  
http://www.stellacourt.jp/ )

**2008年10月26日(日)**

9:00~12:20 **《研究発表》**

<b>『観光』前半 第1会場(4号会議室) 座長:堂前亮平</b>			
9:00	26-1-1	戸所 隆	都市観光による地方都市中心市街地の再生方策
9:25	26-1-2	中鉢 令兒 山口 晃弘	小規模都市の観光と市民活動について 恵庭市を事例として
9:50	26-1-3	高橋 雅也	地域経営と文化観光
10:15	26-1-4	中村 實	都市と観光 生涯学習の一環としてのアーバンツーリズム
<b>『観光』後半 第1会場(4号会議室) 座長:中鉢令兒</b>			
10:40	26-1-5	品田 早苗	観光ルートの変化が都市に与える影響 『旭山動物園効果』を事例として
11:05	26-1-6	安田 孝 網川 優子 大谷 光一	リバブル都市圏の形成と産業遺産観光
11:30	26-1-7	三浦 俊一	津軽地方のねぶた・ねぶたの持続可能性について
11:55	26-1-8	中井 郷之	商店街の観光化プロセスにおける商業組織の動向 大阪市天神橋筋商店街を事例に

<b>『交通・道路・居住』前半 第2会場(7号会議室) 座長:實清隆</b>			
9:00	26-2-1	金築 正文 渡辺 義則 寺町 賢一 近重 宏徳	自動車から公共交通へと交通手段の転換を促進する要因に関する一考察 休日に北九州市都心へ向かう自動車保有者を対象にして
9:25	26-2-2	九十九 誠 北村 速雄 西村 健司	家族構成の変化と平面構成 モデルコミュニティ洞岡村の研究 その10
9:50	26-2-3	堤 昌文	交通の利便さからみた都市
10:15	26-2-4	寺町 賢一 渡辺 義則 浦 英樹	斜面災害時の避難行動と交通ネットワークについて
<b>『交通・道路・居住』後半 第2会場(7号会議室) 座長:北村速雄</b>			
10:40	26-2-5	渥美 龍男	名鉄美濃町線廃止の背景と沿線東部地域の学生・生徒輸送に対する影響
11:05	26-2-6	外井 哲志 鳶那 幸治 坂本 紘二	生活道路整備における合意形成基盤の成立条件に関する研究
11:30	26-2-7	郭 芳 守田 秀則	大阪府における屋上緑化の実状と課題 設置事業者と利用者の評価から

『社会』前半 第3会場(8号会議室) 座長:高田弘子			
9:00	26-3-1	齊藤 綾美	カンボンの女性とケイパビリティ ジャカルタのRTアリスンに対する調査から
9:25	26-3-2	金川 幸司	イギリスの都市コミュニティガバナンス
9:50	26-3-3	和田 清美	グローバル化とコミュニティ政策 新しい局面と課題に関する試論
10:15	26-3-4	平松 道夫	変貌する高齢者のアーバンライフスタイル 「団塊の世代」の高齢化に向けて
『社会』後半 第3会場(8号会議室) 座長:佐藤彰男			
10:40	26-3-5	増田 金重	ノーマライゼーションにおける福祉のまちづくりの研究 先進地の事例から
11:05	26-3-6	片柳 勉	旧城下町行田における地域の記憶の再構築
11:30	26-3-7	八尋 和郎 外井 哲志 梶田 佳孝	都市における屋台の機能とその変化
11:55	26-3-8	渡部 薫	文化産業政策と創造的環境の形成 英国シェフィールドとマンチェスターを事例として

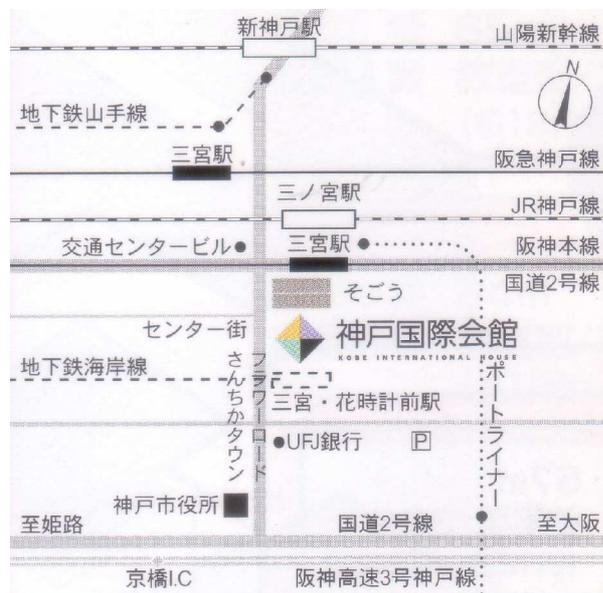
<会場地図>

## 【発表・総会会場】神戸国際会館

〒651-0087 兵庫県神戸市中央区御幸通8丁目1番6号

TEL:078-231-8161(代表)、FAX:078-231-8120

JR 三ノ宮駅より徒歩3分、阪急三宮駅より徒歩3分、阪神三宮駅より徒歩2分、神戸市営地下鉄山手線三宮駅より徒歩5分、神戸市営地下鉄海岸線三宮・花時計前駅と直結。



【エクスカーション集合場所】神戸港中突堤 神戸メリケンパークオリエンタルホテル西側乗船場所突堤  
乗船場所

山陽新幹線新神戸駅から車15分、JR・阪神元町駅から徒歩15分、阪急・山陽高速花隈駅から徒歩15分、市営地下鉄みなと元町駅から徒歩8分、地下鉄県庁前駅から徒歩20分、その他、南京町から徒歩10分、神戸ハーバーランド・モザイクから徒歩5分。

「神戸メリケンパークオリエンタルホテル」までは、JR・阪急・阪神・地下鉄「三宮」駅より、ホテル専用無料シャトルバス、JR「神戸」駅より、ホテル専用無料シャトルバスあります。くわしくは、**神戸メリケンパークオリエンタルホテル**（〒650-0042 神戸市中央区波止場町 5-6）ホームページ、<http://www.kobe-orientalhotel.co.jp/> をご覧ください。（エクスカーション参加者は必ず事前登録が必要です。ハガキで[参加]ご記入の方は登録済みです。お問い合わせは大会事務局まで。）



: 集合場所

## 【懇親会会場】神戸商工貿易センタービル 24 階 「Stella Court」

ポートライナー「貿易センター駅」下車すぐ、JR・阪急・阪神・市営地下鉄山手線「三宮駅」下車 徒歩 10分、山陽新幹線「新神戸駅」下車 車で 5 分、市営地下鉄海岸線「三宮花時計前駅」下車 徒歩 5 分。

